

探究的な学びの取り組みについて

研究主任 中村 祐介

昨年度から引き続き、本校の校内研究は「探究的な学び」をテーマにしています。しかし、昨年度から大きく変わったことは、教科を生活科・総合的な学習の時間に絞って、その活動を児童の思いや思考に委ねていくことです。1. 2年生の生活科では年間計画の中で重点単元を設け、3～6年生の総合的な学習の時間では「材」を決めて各学級で取り組んでいます。我々教員も、進めるべき道を探りながら1学期の学習を終えましたが、児童は昨年度よりも生き生きと取り組んでいるように見えます。今年度は学年ごとに共通の「材」ですが、きっと2学期以降は更に豊かな発想で、同じ「材」でもクラスごとに様々な活動が展開されていくでしょう。その中でうまくいくこともあれば、思い通りの結果にならないこともあるかもしれません。しかし、探究的な学びはそこでは終わりません。なぜうまくいったのか、なぜ思い通りにならなかったのかを考え、「じゃあ、こうしてみよう!」「次はこれをやってみたい!」と次の活動につなげていく。こうして、子どもたちが楽しみながら、学びを積み重ね、深めていくことを願っています。

高学年の探究的な学びの取り組みについて

第5学年 材『ピザ』

【5年1組】

材を発表した瞬間から「ピザ食べるの!?!」と、大盛り上がりだった子どもたち。では、ピザを作るために何をしよう?と考えていきました。すぐにおいしくは作れなさそう…何回も繰り返し焼かないと!分担した方がいね!と、意見を出し合いながら進めています。担任としてはハラハラする瞬間もありますが、子ども達の思いを大事に、2学期以降も更に生き生きと学習に取り組めるようにしていきたいと思っています。

【5年2組】

「自分たちでピザを作りたい!」「作って試食し、アドバイス合って改善するのを繰り返して美味しいピザを作れるようになりたい!」などやりたいことを実現するために、子どもたちが主体的に計画を立て、役割分担をし、活動しています。「1学期に1回はピザを作りたい!」と目標を立て、実際にピザ作りに挑戦しました。初めてのピザ作りにワクワクしながら、意欲的に取り組むことができました。2学期以降も、ピザ作りを楽しみながら極めていきます。

【5年3組】

子どもたちは会社のように営業部や商品開発部、資金部などの部署に分かれ、「どうすればおいしいピザを作れるか」「限られた予算をどう使うか」などの課題に向き合っています。自分たちで計画を立て、調査や話し合いを重ねながら主体的に学ぶことで、協働する力や課題解決力を育てています。また、活動を通して地域への感謝の気持ちについても考えていきます。

第6学年 材『芦花公園』

【6年1組】

1組では「芦花公園駅」や「蘆花恒春園」ではなく、あえて私たちの学区である「芦花公園の北側」、略して「RKKT(芦花北)」に絞って調べることにしました。探してみると、「岩崎京子さん」や「丸美ストアー」など、魅力的な人やものが多くあることに気付きました。今は失われし「ロカスタンプ」について、実際に聞き込みをして現物を手に入れるなど、主体的に活動する姿が見られるので、今後が楽しみです。

【6年2組】

芦花公園の魅力を1冊のパンフレットにまとめることにしました。子どもたちが取り上げたい場所の写真やインタビューのほかに、クイズ、スタンプラリー…と、「パンフレットを手にとった人達に、芦花公園を楽しんで巡ってほしい!」という子どもたちの願いがあります。学級では「どの場所を取り上げるのか」ということが大きな課題になっています。今後、どのようにして話がまとまっていくのかが楽しみです。

【6年3組】

「芦花公園を盛り上げよう」をテーマに活動に取り組んでいます。紆余曲折ありながら、現在は【動画、YouTube チーム】・【キャラクターチーム】・【ポスター、パンフレットチーム】・【スタンプラリーチーム】の4チームに分かれ、芦花公園近辺の魅力を改めて探ることから活動をしています。今後、どのようなタイミングで、どのように発表していくかも未定ですが、みんな楽しみながら活動していきたいと思っています。